

いきいき農林水産業組織

組織名	所在地	構成員数	活動の特徴と内容
あぐりポート友の会	琴浦町 別所	1,334 人	<p>【活動の特徴と内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本会は JA 鳥取中央直売所出荷会員であぐりポート琴浦に出荷を行っている出荷者で構成されており、年度当初の事業計画策定、消費者を対象にしたイベントの計画、実施を行う。 ・ 花と野菜部会による研修会を年に 3 回程度開催し、出荷品目と出荷量の増大に貢献している。 ・ 視察研修の実施やイベント開催を通じて出荷会員相互の親睦にも貢献している。 ・ 令和 5 年度は施設内の設備の更新に伴って来店客が増えている機会を捉えて、積極的にイベントを実施し、販売高前年対比 108% と業績を伸ばした。 <p>【活動の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本会は設立から 20 年目を迎え、新規就農者からベテラン生産者まで幅広く入会している。それぞれの生産者が切磋琢磨することで栽培技術の向上が図られている。 ・ 本年度より、琴浦学校給食センターへの食材提供を開始し、地元小中学生への食農教育の一翼を担っている。 <p>【組織の活動体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会員構成 (1,334 名) (※ JA 鳥取中央直売所出荷会員全体の人数であり、全員があぐりポート琴浦に出荷実績が有るわけではない) ・ 会長、副会長、花と野菜部会長 1 名、役員 9 名 その他一般会員で構成 <p>【活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2 月通常総会 (直売所運営協議会 総会として実施) 第 1 回役員会、4 月GW 祭り、6 月第 2 回役員会、7 月夏祭り実施、役員視察研修の実施、9 月第 3 回役員会、10 月収穫祭実施、11 月農業祭実施、会員視察研修、12 月感謝祭実施、1 月役員会

組織名	所在地	構成員数	活動の特徴と内容
JA 鳥取西部 しろとりょうりけんきゅうかい 白ねぎ料理研究会	米子市 東福原	10 人	<p>【活動の特徴と内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「JA 鳥取西部白ねぎ料理研究会」は当産地の白ねぎのおいしさを知ってもらうため、新たな白ねぎ料理を開発していこうという機運が高まり平成14年に発足。 ・ 白ねぎ料理の開発 簡単、時短で調理可能なメニュー開発を心がけ、ひと月に1～2のレシピを開発。 ・ 小学校等での食育 県内外の小学校で白ねぎを通じて農業の魅力や重要性等を知ってもらえるような食育を実施。 ・ 消費宣伝活動 スーパー等での試食宣伝等を通じて白ねぎを P R。 ・ 産地交流 市場や消費者との交流会で白ねぎの P R。 ・ 白ねぎ料理の情報発信 動画サイトで、より多くの方に向けて情報を発信。 ・ マスメディアへの出演 テレビを通じて広く P R。 <p>【活動の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 長年、食育活動の一端を担ってきた。 ・ 観光客の受入れや消費者との交流には欠かせない存在となっている。 ・ マスメディア等から白ねぎ料理の提供依頼等、求められるようになった。 ・ 白ねぎ農家より応援の声、料理レシピのリクエストをいただくようになった。 <p>【組織の活動体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 構成メンバー：10名（会長1名） ・ 他団体との連携：鳥取県白ねぎ改良協会、JA全農とつとり、境港観光協会、JA鳥取西部白ねぎ部会（若葉55会）他

組織名	所在地	構成員数	活動の特徴と内容
JA 鳥取中央 かきせいさんぶ 柿生産部	倉吉市 越殿町	109名	<p>【活動の特徴と内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和3年3月にJA中央柿生産部と、JA倉吉柿生産部が合併して中部1組織の生産部となった。 1組織となり、選果場についても琴浦梨選果場で一元選果、販売を行うことで安定した出荷量の確保と品質の高位平準化を図る。 新しい栽培技術の導入に関しては、役員・指導員で試験に取り組んでおり、試験結果を共有することで、問題点を事前に把握し、生産部内に迅速に普及できる体制が整う。 柿の単価が伸び悩む中、鳥取県のブランド品種「輝太郎」の栽培に注力し、現在8年連続で販売金額を伸ばす。 近年では、JA直売所で試食宣伝販売を実施し、消費者との対話にも重点を置く。 <p>【活動の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1組織に集約し安定した出荷量の確保と品質の高位平準化を図る中で、8年連続で販売金額を伸ばすなど目に見えた成果を出している。また、安定した出荷量の確保による有利販売と、進物等の受注増加により令和5年度の全品種の平均単価は過去最高の437円/kgとなった。 管内の直売所で実施した「輝太郎」の試食宣伝販売会では、来場者に「輝太郎」の魅力をPRし、ファンを増やした。 <p>【組織の活動体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> 部会員（109名） 部長、副部長、役員（3名） 指導部長、指導副部長、指導員（3名）

組織名	所在地	構成員数	活動の特徴と内容
JA 鳥取中央女性会 東伯支部 キッチンサークル	琴浦町 徳万	8名	<p>【活動の特徴と内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成 10 年に設立以来、自分たちで生産したトマトや野菜を使った「トマトケチャップ」、「焼肉のたれ」、「生芋こんにゃく」を製造する。 できあがった製品は、地元のイベントや直売所で販売しており、地産地消に貢献。 <p>【活動の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 設立から 26 年目を迎え、現在は 8 名で活動中。自分たちで作った加工品を地域で販売することによって、地産地消の大切さを伝える役割を担う。 <p>【組織の活動体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> 会員構成：60～70 歳代の女性会員 8 名 役員体制：会長、会計各 1 名、監査 1 名
大栄西瓜組合協議会 新規就農サポート部	北栄町 妻波	3名	<p>【活動の特徴と内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大栄西瓜の新規就農者募集活動及び就農支援活動の強化を目的に令和 4 年度に大栄西瓜組合協議会内の専門部会として設立。 「担い手確保」、「育成」、「就農後の支援」をテーマにおいて活動。 「担い手確保」では、県内外での就農相談会の参加や産地体験会の開催、インスタグラム等の SNS を活用した産地情報の発信、新規就農募集チラシや資材を作成し産地 PR を実施。 就農に向けた産地での「育成」については、親方研修制度を導入し研修受入れ農家とのマッチング活動や技術習得に関する研修会を開催。 「就農後の支援」については、中古資材の斡旋や就農後の個別面談を実施し就農後のサポートも手厚く実施。 <p>【活動の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動を通じて直近 3 年間で 8 名の新規就農者が大栄西瓜組合協議会に加入。 現在、独立就農に向けて 1 名が研修中。 <p>【組織の活動体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> 会員構成（3 名）：部長、部員 2 名